

地域と大学をつなぐマガジン

vol.01

CONTACT

YOKOHAMA

CITY

UNIVERSITY

本誌は、横浜市立大学と地域の皆さまとを「もっとつなげる」
交流の接点となることを目指して発行しています。

学生はどんなふうに過ごしているの？

大学って何をしているの？

そんなことが「読んで楽しく」伝わるように。

思いを込めて、有志の学生ライターが制作しています。

横浜市立大学地域貢献センター発行



ヨコハマグルメ

市大生＆教授おすすめの飲食店をご紹介します！食欲無限の大学生が、有限の字数をめいっばいに使ってお店の魅力をお伝えします！

#1 洋菓子のお店 パピヨン

金沢文庫駅から数分歩くと可愛らしくも上品な雰囲気のお店がある。洋菓子のお店「パピヨン」だ。お店に一步踏み入ると、目の前のショーケースに所狭しと並べられたケーキたちが迎えてくれる。その横には種類豊富な焼き菓子たちも並べられている。どれもこれも魅力にあふれていて、見るだけでも幸せになれてしまう。筆者は「苺のタルトレット」がおすすめ。タルト生地はサクサクしていて、苺の微かな酸味とカスタードクリームやチョコレートの甘さが絶妙な一品である。甘くて美味しいものは疲れを癒し、幸福をくれる。いつも頑張っている自分にたまにはご褒美をあげてみてはどうだろうか。

金沢区釜利谷東2-16-32 トライアンジュ文庫1F
営業時間 10:00~18:00 定休日 火



苺のタルトレット 450円

#2 よっしーのお芋屋さん

洋光台駅を出て10分ほど歩いたところに、おしゃれで落ち着いた雰囲気のお店がある。そのお店が「よっしーのお芋屋さん」だ。焼き芋や冷やし焼き芋などを頂ける。焼き芋は、日によって品種が異なるため様々な種類のお芋を楽しめる。右の写真は、茨城県産の旭甘十郎紅はるか焼き芋である。お芋の美しい黄金色にうっとりしてかぶりつけば、お芋の甘みと旨みに思わず笑みがこぼれる。

なぜだかはわからないが、焼き芋を食べるとほっとする。笑顔になる。筆者は、焼き芋を食べて世界中の人が優しく温かい気持ちになってほしいと心から願っている。そして、店主のよっしーさんは、「焼き芋で笑顔に」を合言葉に、平和な世の中に繋がればと想いを込めて焼き芋を焼き続ける。

磯子区洋光台2丁目1-35（※移転予定）
営業時間 10:30~18:30/10:30~17:00(日曜) 定休日：月・火
Instagram：https://www.instagram.com/yuujiyoshikawa/
Facebook：https://facebook.com/yuujiyoshikawa9
Twitter：https://twitter.com/qbrnf899



焼き芋（旭甘十郎紅はるか） 400円(税込)

全国配送可能な【オンラインショッピング】はこちら♪
下記baseサイトご覧ください。全国配送可能です。
https://yosshistore.thebase.in/

#3 Bakely House AOKI

金沢八景駅前にあるパン屋さん、「Bakely House AOKI」。
横浜市立大学の学生ならば一度は訪れたことがあるかもしれない。
お店いっぱいパンやケーキ、焼き菓子が並べられており、トレーとトングを手にとって店内を歩けば空腹感を刺激するパンのフォルムと香りに誘われ、無邪気な子供の如くあれもこれもと手を伸ばしてしまう。筆者のおすすめは「もっちおさつ」と「もっちチーズ」である。前者はさつまいもの甘さ、後者はパンの中に入っているチーズ、これがパンのもちもちの食感と相性抜群でくせになる。また、一口サイズで食べやすく、いくらでも食べられてしまいそう。美味しそうなパンに翻弄されつつも楽しくてワクワクする、そんな幸せな時間をここ「Bakely House AOKI」で過ごしてみたいだろうか。

金沢区瀬戸17-9
営業時間 7:30~21:30(平日)/7:30~21:00(土曜)/ 7:30~20:30(日曜)
定休日 なし



「もっちおさつ」と「もっちチーズ」
1グラム2円

#4 TUMUGI BAKERY

またまたパン屋さんのご紹介。金沢区には魅力的なパン屋さんが多いのだ。お店の前を通過するつもりが、芳しいパンの香りに誘われて気付いたらお会計。そんなこともしばしば。ご飯派の人も、金沢区に住めばいつの間にかパン派になってしまうかも？

「TUMUGI BAKERY」は、宝石箱のようなパン屋さん。個性が光るパンは味を想像するだけで口元がほころぶので、来店の際はマスク必須だ。

人気の塩パンは、バターの豊潤な香りとまろやかな塩味がよく合う。さつまいもクリームパンは、小さいころ食べたスイートポテトを思い出す優しい味。真ん中のサクッとした生地はクリームとの相性抜群。先日お店に行く途中、梅の木がごきげんなピンク色の花を咲かせていた。いつもと同じルートを通して同じパン屋さんに行くとしても、目に映る景色やパンの種類には、いつもと違う「何か」が必ずある。そんな小さな発見を楽しみに、今年も花よりパンの春を楽しむ。

金沢区泥亀1-18-7睦月ビル1F
営業時間 9:00~18:30 定休日 日・月



木目調の店内に数多くのパンが並ぶ

#5 チャオタイ 横浜ベイクォーター店

タイ料理屋「チャオタイ」は、リーズナブルながら本場の味が楽しめる。汁なし混ぜそば「バーミー・ヘーン・ムーデン」は、大豆ソースの甘酸っぱさが癖になる。定番の鶏めし「カオマンガイ」も絶品。

来店のきっかけはタイ語の講義。初めは文字が暗号にしか見えず、教科書も読むというより解読。使う言葉がこんなに違うタイ人には世界がどう見えているのだろうかと思議だった。だが勉強していく中で次第に表現の幅が広がると、日本人としての自分の視点、物との距離が相対化されるのを感じた。カラスとやかんが同じ発音なのは未だに慣れないが。

外国の言葉や食べ物に初めて触れたときの違和感は、徐々に親近感に変わっていく。

そんな風に変化していく自分に出会えるのも、異文化に触れる楽しみの一つだ。

神奈川区金港町1-10 横浜ベイクォーター5F
営業時間 11:00~23:00 定休日なし



バーミー・ヘーン・ムーデン

#6 キリンシティプラス 横浜ベイクォーター店

20歳の筆者がいつか行きたい、憧れのビアレストランがある。ゼミの平井先生から聞いた「キリンシティプラス 横浜ベイクォーター店」だ。ビールが美味しく景色も良いとのこと。ホームページを覗くと、注ぎ方にこだわったビールや、旬素材を使った料理の写真がズラリ。

「6種類のソーセージ盛り合わせ」が目にとまる。皮をパンパンに張ったソーセージがお皿いっぱい盛られていて、まるで「自分が一番おいしい」と胸を張っているようにも見えてきた。

平井先生からは心理学を学んでいる。ゼミでは本を輪読して意見を出し合う。そこでは、自分の意見が評価されるのではなく、そのままの形で受け入れてもらっている感覚がある。だからこそ、そんな温かいゼミ生との対話を通して、自問自答しているだけでは得られない気づきが得られる。ゼミ以外でも、身近な人との自然体そのままの会話を、もっと大事にしたいと思うようになった。キリンシティプラスの料理を前にしたら会話が弾むこと間違いなし。

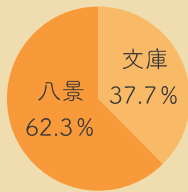
神奈川区金港町1-10 横浜ベイクォーター5F
営業時間 月~木・日・祝 11:00~22:00
金・土 11:00~23:00 (変更の場合あり)



夜は横浜の夜景が一望できる

横浜市立大学学生 106 人に聞きました！

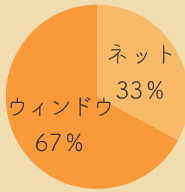
Q 住むなら…
金沢文庫？金沢八景？



大学に近い金沢八景を選ぶ人がちょっと多め。お店やスーパーが揃っていることなど、買い物面を重視するのなら、金沢文庫なのかも？

文庫、八景論争。
学生一〇六人は、
どちらを選ぶのか

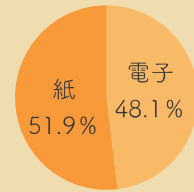
Q 買い物は…
ウィンドウショッピング派？
ネットショッピング派？



多数派はウィンドウショッピング。ネットで吟味したものを実際に見て買う人や買う物によって使い分けする人も！

ガラス越しに高鳴る胸と歩き疲れた足が語る充実感

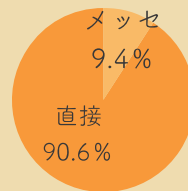
Q 配布資料は…
紙派？電子派？



トントンくらい！対面講義減少に伴い、紙資料も減少。「資料忘れたから見せて！」から始まる恋があり見られないと思うと、少し寂しい気も。

「資料みせて〜」から始まる恋は
何処へ

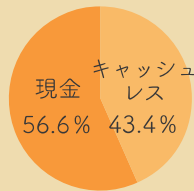
Q 告白するなら…
直接派？メッセージ派？



コロナ禍でも直接派が9割！どんな形でも想いを伝えるって大事だね。コロナに負けずに頑張ってほしい。

「すき」と伝えた君の
染まる頬は、ちっぴけな
勇気の代償に得た幸せ

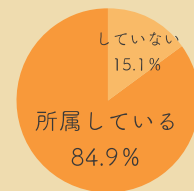
Q 支払い…
現金派？キャッシュレス派？



現金払いの方が少し多い！キャッシュレスも浸透しつつあるが、やはり、現金払いの方が使える場所を選ばないという理由から、多くの大学生に現金払いが選ばれたのかも。

デジタルな時代を
生きる学生の支払い
方法は二極化

Q サークル・部活動に所属…
している？していない？



学生のほとんどは、部活動やサークルに所属しているが、感染症の影響で活動できていない団体も多い。また、「とりあえず誘われたから入ってみたけど、一切活動していない」という人も多数。

コロナ禍大学生の
コミュニケーション事情は？

Q バイト代は、
何に使う？

部活や化粧品に。

主に、所属しているスキー部での活動費用に使っていて。あとは、化粧品や洋服、日用品などに使うことが多いかな〜。

Yさん・医

モノよりも経験に。

何かモノを買うっていうよりも、友達とご飯とか、テマパークへ行くこととか、時間がある時にしかできないことに使ってる！

Mさん・国際教養

Q ズバリ！あなたの
貯金額は…？

80万円ほど。

塾講師と保育園の先生のバイトをしていて、約1年間で結構貯金したよ。イベントスタッフとかも経験してみたいな。

Aさん・国際教養

ズバリ 50万円！

大学付近の飲食店でバイトしてるよ。本当はもっとシフトを増やしたいけれど、営業時間短縮の影響で、あまり稼げていないのが現状かな。

Sさん・国際教養

Q 大学生になって、
「New」なことは？

〇座開設。

契約関係かな。アパートとか。初めてやった。あとは、インターン。「会社員」としての責任の重さを知ったよ！

Mさん・国際商

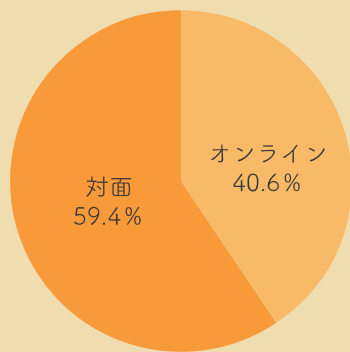
いっぱい！たくさん！

時間的余裕が生まれたので、資格の勉強、バイク・車の免許、ベースに筋トレ！沢山！制服がないから、ファッションにも興味が。特に古着！

Sさん・国際商

驚きの結果が...?!

Q 講義を受けるなら…
対面派？オンライン派？



学校に行きたい派が多いですね！

コロナ禍入学の学生は、50人以上の大規模な講義を、対面形式で受講したことがありません。大人数で受講する形態は、私たちにとって

ドラマの中の世界のモノ。

教室に響く講師の声、窓から入る季節の香り、ギュルルと鳴ってしまいそうなお腹を抑える緊張感、全てが愛おしく思えます。

大人数で受ける講義は、
ドラマの中の世界の話



イマドキの学生って
「ナニ」が「スキ」
なの？！

私たち学生取材班は、コロナ禍の学生に究極の質問を投げかけ、今までの傾向から導き出された予想を大きく外す回答結果を集めることに成功しました。
果たして、コロナ禍にある学生は何を好むのか。どのような傾向にあるのか。昔とは異なるのか。どのあなたも一緒に考えてみませんか？

ナニ？スキ

Q スマホの
使用時間は？

3～4時間 / 日。

LINE、Instagramで連絡して、Googleで検索。Twitterは見る専門。使いすぎ対策で、通知をオフに。

Mさん・医

6時間 / 日。

Instagram・YouTubeがメイン。連絡はLINEとInstagramでとることがほとんど。TwitterとTikTokもやってるけど、見るだけかな。

Sさん・医



これから、大学で学ぼう

横浜市立大学地域貢献センターでは、市民が主体的に社会課題に対応する力や、自身のライフデザインを描く力を身につけることを目指して、生涯学習の機会提供に努めています。この一環として、市民に向けた公開講座「エクステンション講座」を開講しています。感染症予防対策を徹底し、対面での開講も続けています。ぜひ受講してください！

講座レポート

PICK UP!

金沢区を考えよう。地域密着の講座

2021年11月「金沢区の過去・現在を知り、未来を考える」を開講しました。横浜市立大学が所在する金沢区は、歴史ある地域性と現代都市の性格を併せ持ち、自然と市街地が共存する郊外地域です。

しかし、今日の郊外地域は人口減少や超高齢化といった社会課題も抱えています。

この講座では、学術的な視点を交えて、金沢区の過去・現在を学ぶとともに、受講者が能動的に「金沢区のこれから」について考えました。この講座は、横浜市金沢区役所と共同で企画し、区役所職員も市民とともに受講しました。



起業家精神を学ぶ。中高生のための講座

2020年に横浜ランドマークタワーに開設したみなとみらいサテライトキャンパスでは、「イノベーション人材育成」や「スタートアップ起業支援」への貢献を目指した講座も展開中。2022年4月には、中高生に向けた「10代のためのアントレプレナーシップ講座」を開講。

スタートアップ（起業）が直面する課題、「チームを作る」「課題を探す」「製品を作る」などを体験することで、「多様なメンバーとの協働」「機会の発見」「早く失敗し、失敗から学ぶ」といった思考やマインドを学びました。

これらの学びは起業のためだけでなく、日常体験する困難への対峙や、キャリア選択の際にも活かすことができるものです。

エクステンション講座のお申込みはWEBサイトから！



地域貢献センターについて

地域貢献センターは、横浜市立大学と行政や団体の皆さまとの連携の窓口です。大学との連携をお考えの際は、まずは地域貢献センターまでご相談ください。

お問い合わせ先

横浜市立大学 地域貢献センター

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2 金沢八景キャンパス

Mail : chiiki@yokohama-cu.ac.jp

WEBサイト : www.yokohama-cu.ac.jp/Contributions

公式Twitterでは最新の講座情報もつばやいています！

Twitterアカウント @YCU_chiiki

編集後記

学生ライターのご紹介

本誌は、有志の学生ライターが取材・記事制作を行っています。
本誌制作を担当した学生ライターを紹介します。

P 2～3 「ヨコハマグルメ」担当



口いっぱい 케バブを頬張る友人。
真剣な表情でパンをこねるパン職人。
そんな姿を見ていると、私も嬉しく
なります。
美味しいという素朴な感情が、
人々を「つなぐ」キーワードになる
のではないかと、そう思いながら記事
を書きました。大好物を食べるとき
のような楽しい気持ちでお読みくだ
さい！☒

澤田理紗 国際教養学部 3年



今までは読む側だった大学や地域の
広報誌。今回、初めて自分が制作側
に立ってみて、その楽しさと難しさ
を実感しました。
「地域と大学のつながり」という
テーマとあわせて、ぜひコンテン
ツの中でYCUの学生ならではの
空気感を感じてみてください。

中原準太郎 理学部 4年



広報誌「contact」を読んでいた
だきありがとうございます。楽し
んでいただけましたでしょうか？
どのような文章・構成にすれば
皆さんに楽しんでいただけるか
悩み、考えながらも無事に記事が
完成できたことに達成感を抱いて
います。お忙しい中記事の作成に
ご協力いただいた皆さんに心から
感謝申し上げます。☒

相葉莉子 理学部 2年

P 4～5 「ナニ？スキ～イマドキの学生って「ナニ」が「スキ」なの～?!」担当



企画・テーマの決定、取材など全て
が初めての体験でした。
学生だからこそできることは何なの
か考え、今回参加を決めました。私
にとって大きな経験になったと
ともに、この経験を今後に活かした
いです。読者の皆様の学生生活と
比較しながら読んでいただけると
嬉しいです。

小倉万奈 医学部看護学科 2年



初めての広報誌作成は、ワクワク
ドキドキの連続で、アイディアは
思い浮かぶも、実際に記事作成に
取り掛かってみると、デザイン案や
読者の興味を引くタイトル作成が
難しく苦戦しました。ぜひ多くの方
に手に取って読んでいただけると
嬉しいです。)
最後に取材にご協力してくださった
皆様ありがとうございました！

土井彩優奈 国際教養学部 2年



年齢も学部も異なるメンバーで、
何時間も頭を捻らせ、あーでもない
こーでもない話す日々。
結果生み出されたこの素敵なページ。
「地域」に焦点を当てたページと
「学生」に焦点を当てたページの
対比の面白さ、そして令和という
時代の学生の「リアル」は、お手に
とっていただけた皆様に楽しんで
いただけたと思います。☒

鎌田莉々 国際教養学部 3年

横浜市立大学地域貢献センター
〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2
金沢八景キャンパス
メール：chiiki@yokohama-cu.ac.jp
2022年5月発行